

**令和7年度
在宅介護実態調査
報告書**

令和8年3月

西和賀町

目 次

第1章 調査の概要

1 調査概要	3
2 回答者の属性	4

第2章 調査の結果

1 ご本人（要介護者）の状況について	9
2 主な介護者等の状況（属性等）について	10
3 支援・サービス・訪問診療の利用状況・ニーズについて	13
4 主な介護者の就労状況について	19
5 介護生活が続ける際の不安や困りごと	21

第3章 集計結果からの分析

1 集計分析方法	25
2 要介護者の在宅生活の継続について	25
3 介護者の就労継続について	28
4 保険外の支援・サービスについて	31
5 世帯類型別の状況について	33

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査概要

(1) 調査の目的

「第10期介護保険事業計画」の策定に向け、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた施策のあり方を検討するための基礎的データを収集することを目的とします。

(2) 調査の設計

調査内容	国が示した「在宅介護実態調査票」 ご本人向け 問1～問13 主な介護者向け 問14～問15
調査対象者	主に在宅で要支援・要介護認定を受けている高齢者及び主な介護者
調査手法	担当ケアマネジャーによる配布・回収
調査期間	令和8年1月29日～令和8年2月18日

(3) 回収結果

本調査の有効回収数及びA票、B票の回答状況は次のとおりです。

区分	有効回収数	A票回答	B票回答
西和賀町全体	189人	189人	141人
湯田圏域	82人	82人	55人
沢内圏域	107人	107人	86人

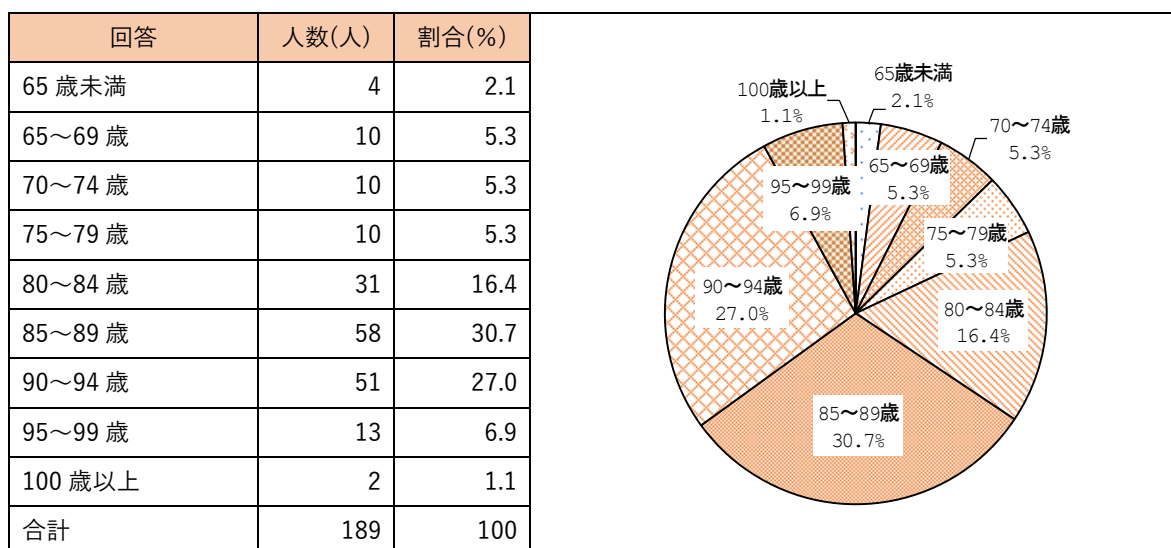
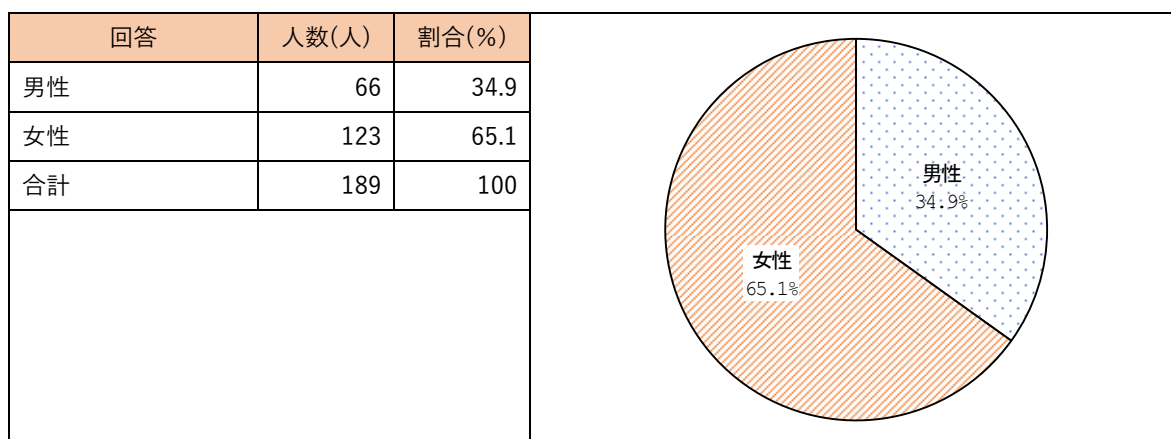
(4) 調査集計にあたっての留意事項

○回答結果は各設問の有効標本数（n）を基数とした割合（％）で示しています。また、小数点第2位を四捨五入しているため、単一回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の割合の合計が100％にならない場合があります。複数回答（2つ以上の回答を選ぶことのできる形式）の項目は、有効標本数全体もしくは各属性の合計に対して各々の割合を示していますので、各選択肢の回答の割合を合計しても100％とはなりません。

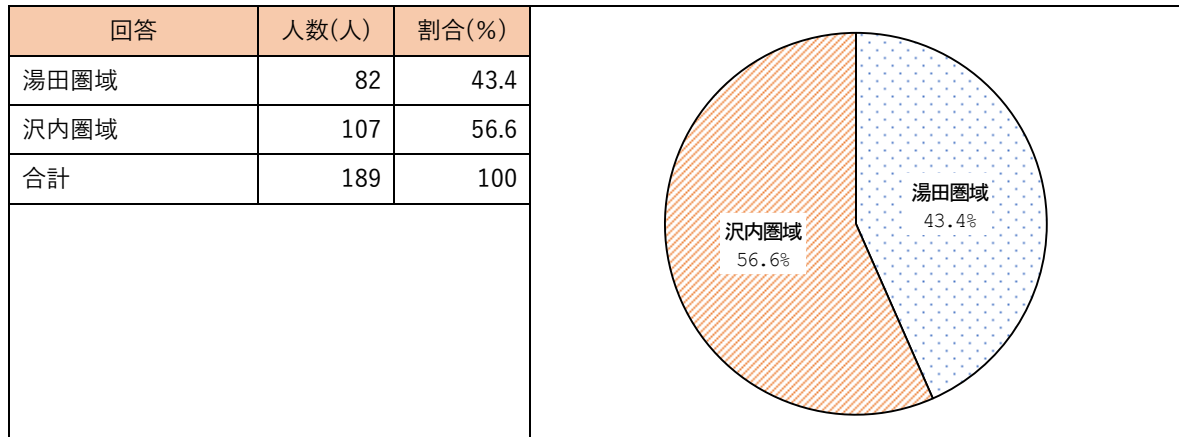
○設問に「（○は1つ）」と記載されている場合は単一回答となり、「（○はいくつでも）」「（○は3つまで）」と記載されている場合は複数回答となります。

2 回答者の属性

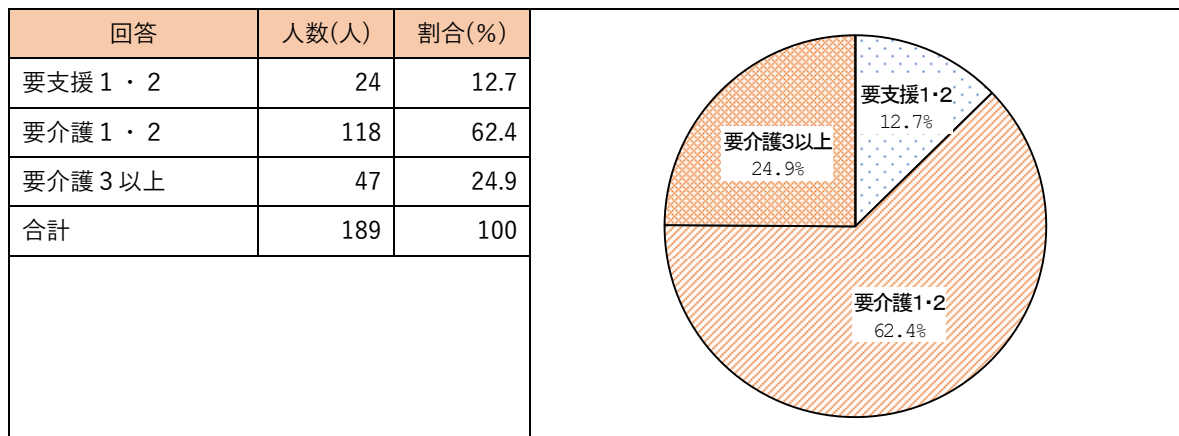
(1) 性・年齢構成



(2) 圏域



(3) 要介護状況



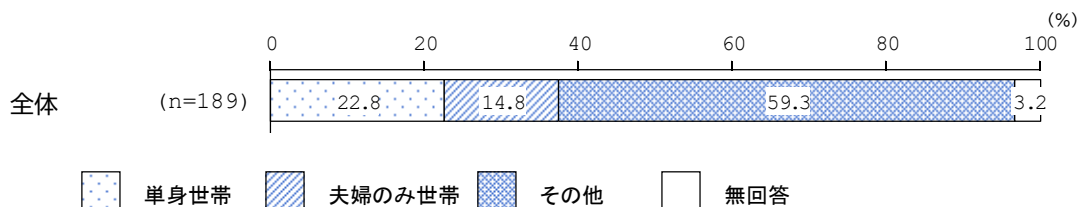
第2章 調査の結果

第2章 調査の結果

1 ご本人（要介護者）の状況について

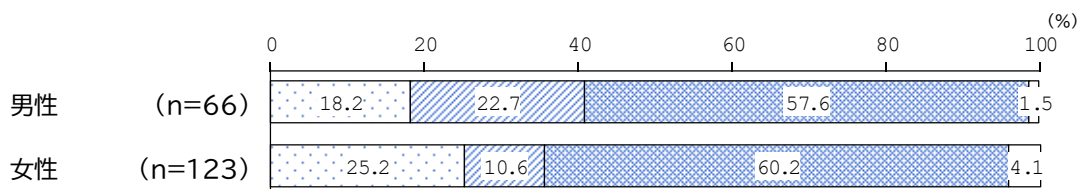
問1 世帯類型はどれに該当しますか。(○は1つ)

全体でみると、「単身世帯」が22.8%、「夫婦のみ世帯」が14.8%となっています。



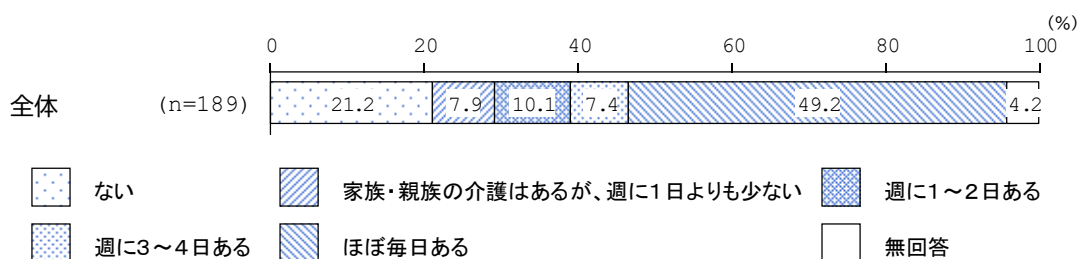
【性別】

女性で「単身世帯」が25.2%と男性よりも7.0ポイント高くなっています。



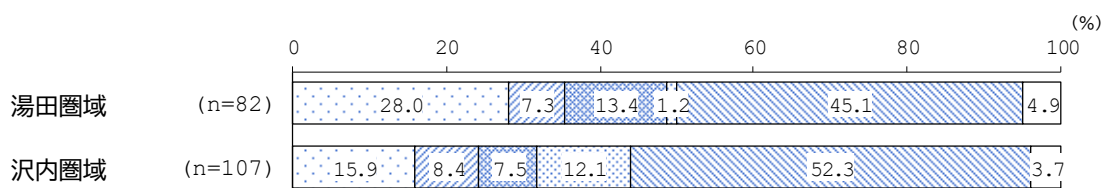
問2 家族や親族の方から介護してもらう日は、週にどのくらいありますか。(○は1つ) (同居していない子どもや親族の方等からの介護も含みます。)

全体でみると、「ほぼ毎日ある」が49.2%と最も高く、次いで「ない」(21.2%)、「週に1～2日ある」(10.1%)となっています。



【圏域別】

湯田圏域で「ない」が28.0%と沢内圏域よりも12.1ポイント高くなっています。

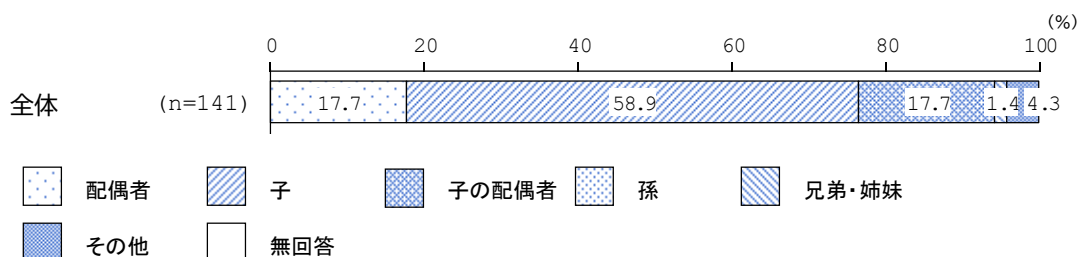


2 主な介護者等の状況（属性等）について

【問2で「家族や親族等からの介護がある」と回答した方】

問3 主な介護者の方は、ご本人（要介護者）から見てどなたになりますか。（○は1つ）

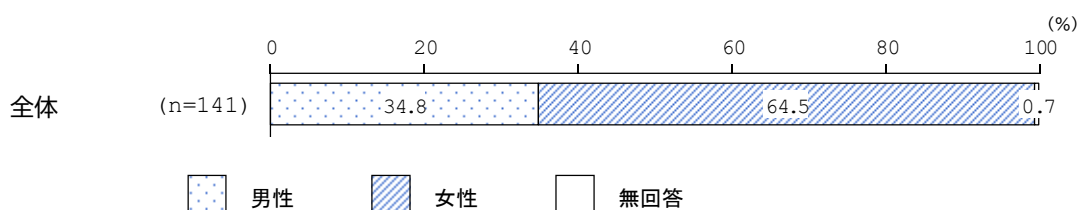
全体でみると、「子」が58.9%と最も高く、次いで「配偶者」、「子の配偶者」（17.7%）、「その他」（4.3%）となっています。



【問2で「家族や親族等からの介護がある」と回答した方】

問4 主な介護者の方の性別はどちらですか。（○は1つ）

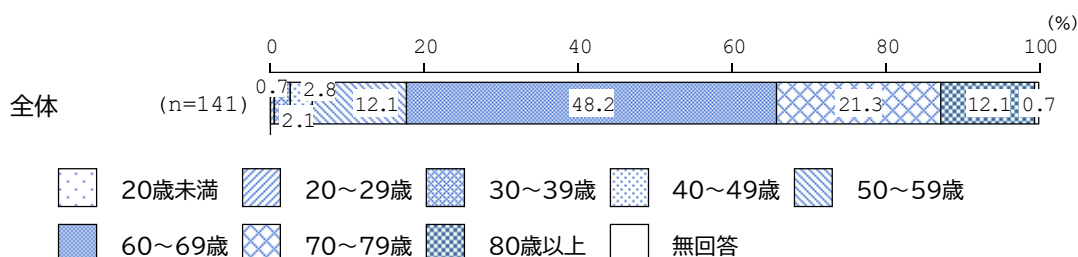
全体でみると、「女性」が64.5%、「男性」が34.8%となっています。



【問2で「家族や親族等からの介護がある」と回答した方】

問5 主な介護者の方の年齢はどれに該当しますか。（○は1つ）

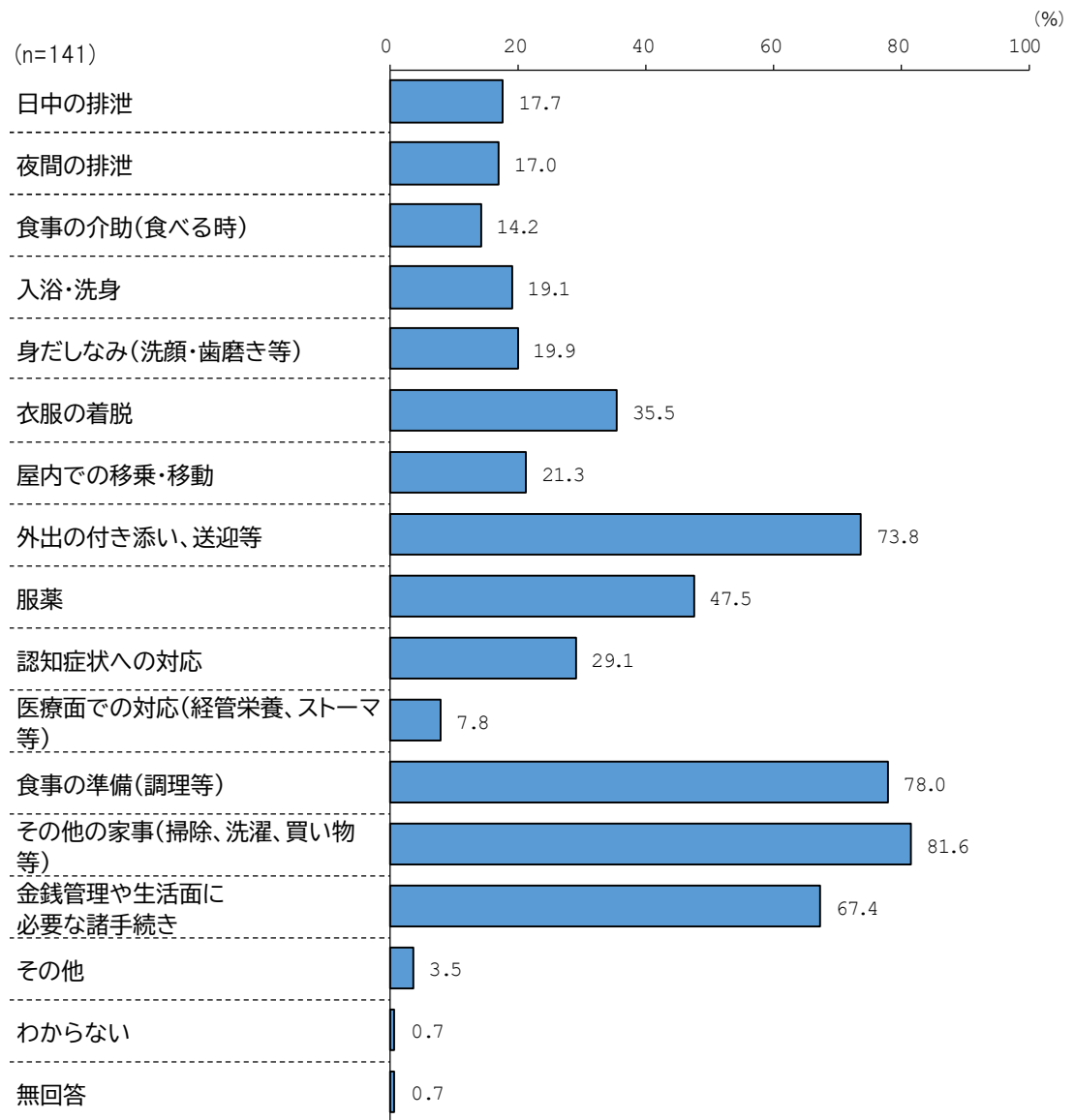
全体でみると、「60～69歳」が48.2%と最も高く、次いで「70～79歳」（21.3%）、「50～59歳」、「80歳以上」（12.1%）となっています。



【問2で「家族や親族等からの介護がある」と回答した方】

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等はどれですか。(○はいくつでも)

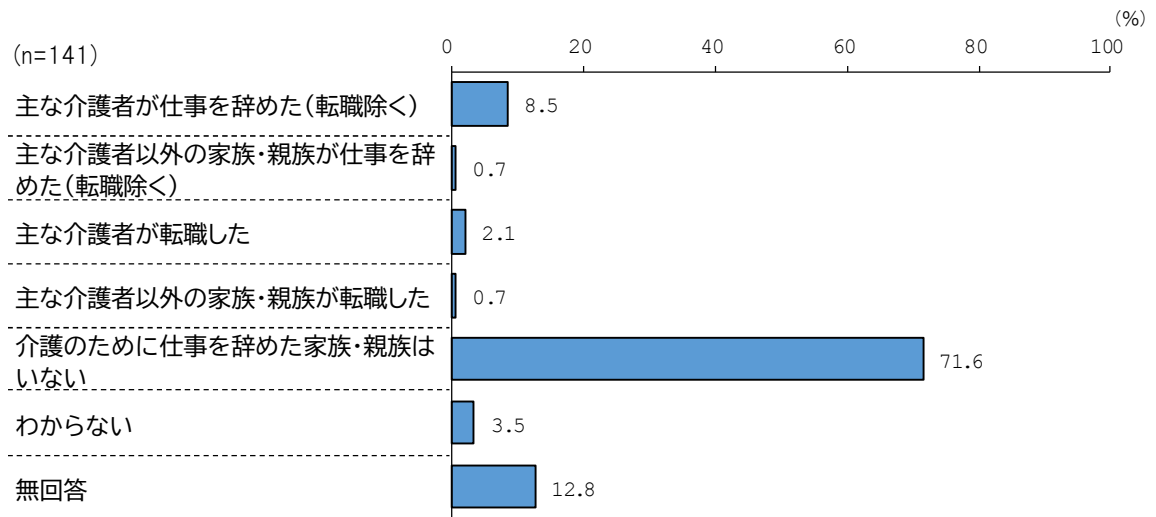
全体でみると、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が81.6%と最も高く、次いで「食事の準備（調理等）」（78.0%）、「外出の付き添い、送迎等」（73.8%）となっています。



【問2で「家族や親族等からの介護がある」と回答した方】

問7 ご家族や親族の方で、ご本人（要介護者）の介護のために、過去1年の間に仕事（自営業や農林水産業を含む）を辞めた方・転職された方はいますか。（○はいくつでも）（現在働いているかや、現在の勤務形態は問いません。）

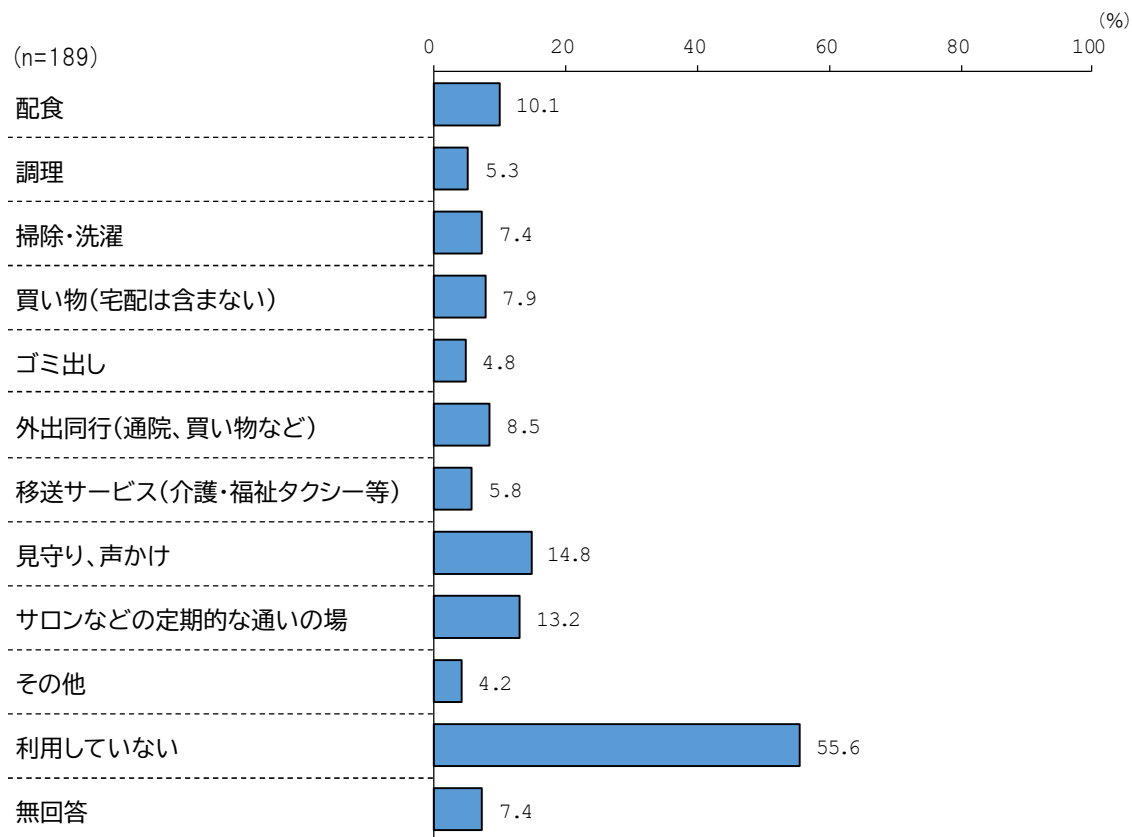
全体でみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が71.6%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（8.5%）となっています。



3 支援・サービス・訪問診療の利用状況・ニーズについて

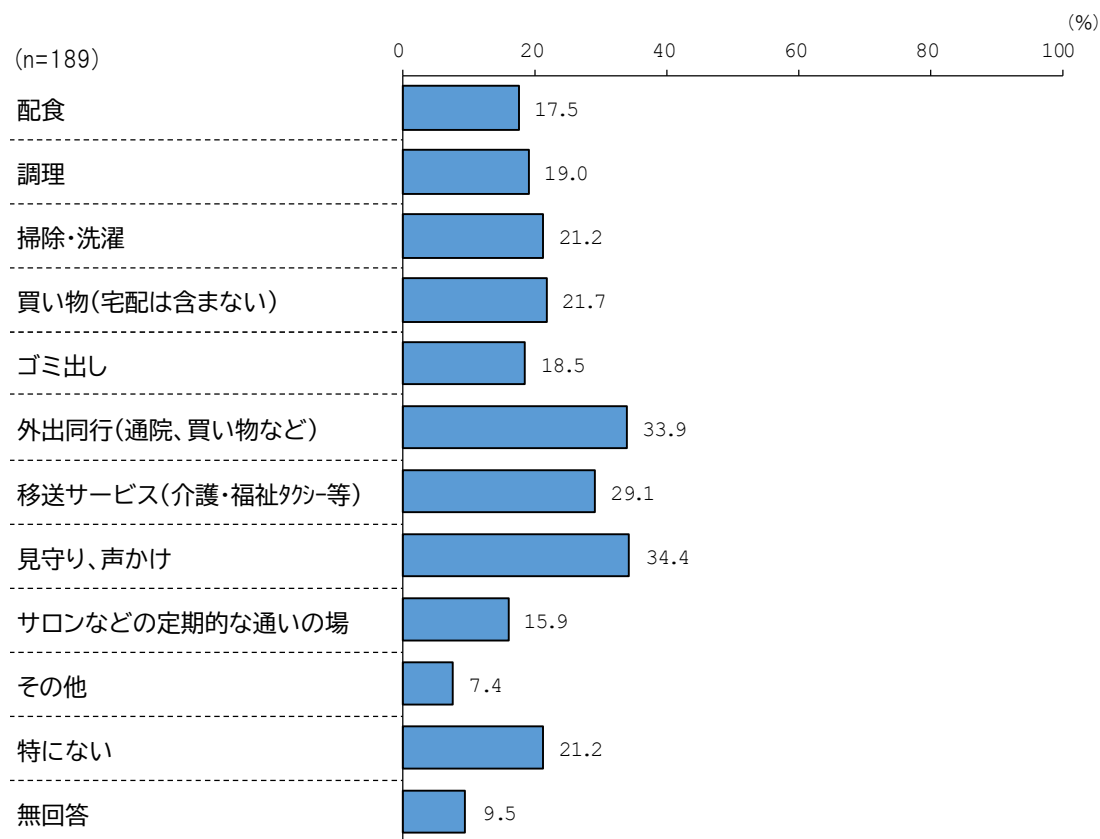
問8 現在、「介護保険サービス以外」の支援・サービスは、何を利用していますか。(○はいくつでも)

全体でみると、「利用していない」が55.6%と最も高く、次いで「見守り、声かけ」(14.8%)、「サロンなどの定期的な通いの場」(13.2%)となっています。



問9 在宅生活を今後も続けていくためには、どの支援・サービス（介護保険及び介護保険以外の支援・サービスともに含み、現在利用中も含みます）が必要だと思いますか。（○はいくつでも）

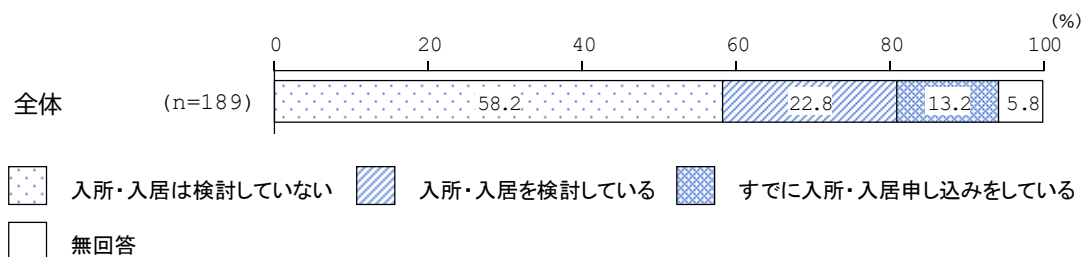
全体でみると、「見守り、声かけ」が34.4%と最も高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」（33.9%）、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（29.1%）となっています。



問 10 現時点において、施設等*への入所・入居を検討されていますか。(○は1つ)

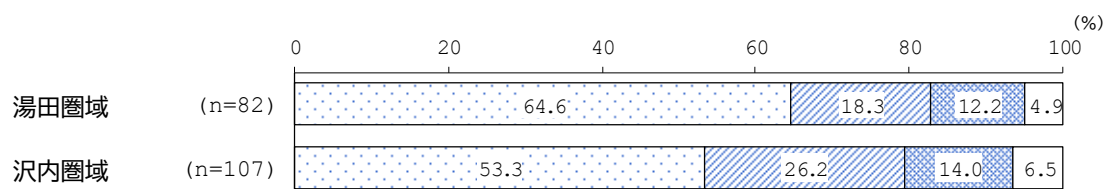
※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院（介護療養型医療施設）、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

全体でみると、「入所・入居は検討していない」が58.2%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」(22.8%)、「すでに入所・入居の申し込みをしている」(13.2%)となっています。



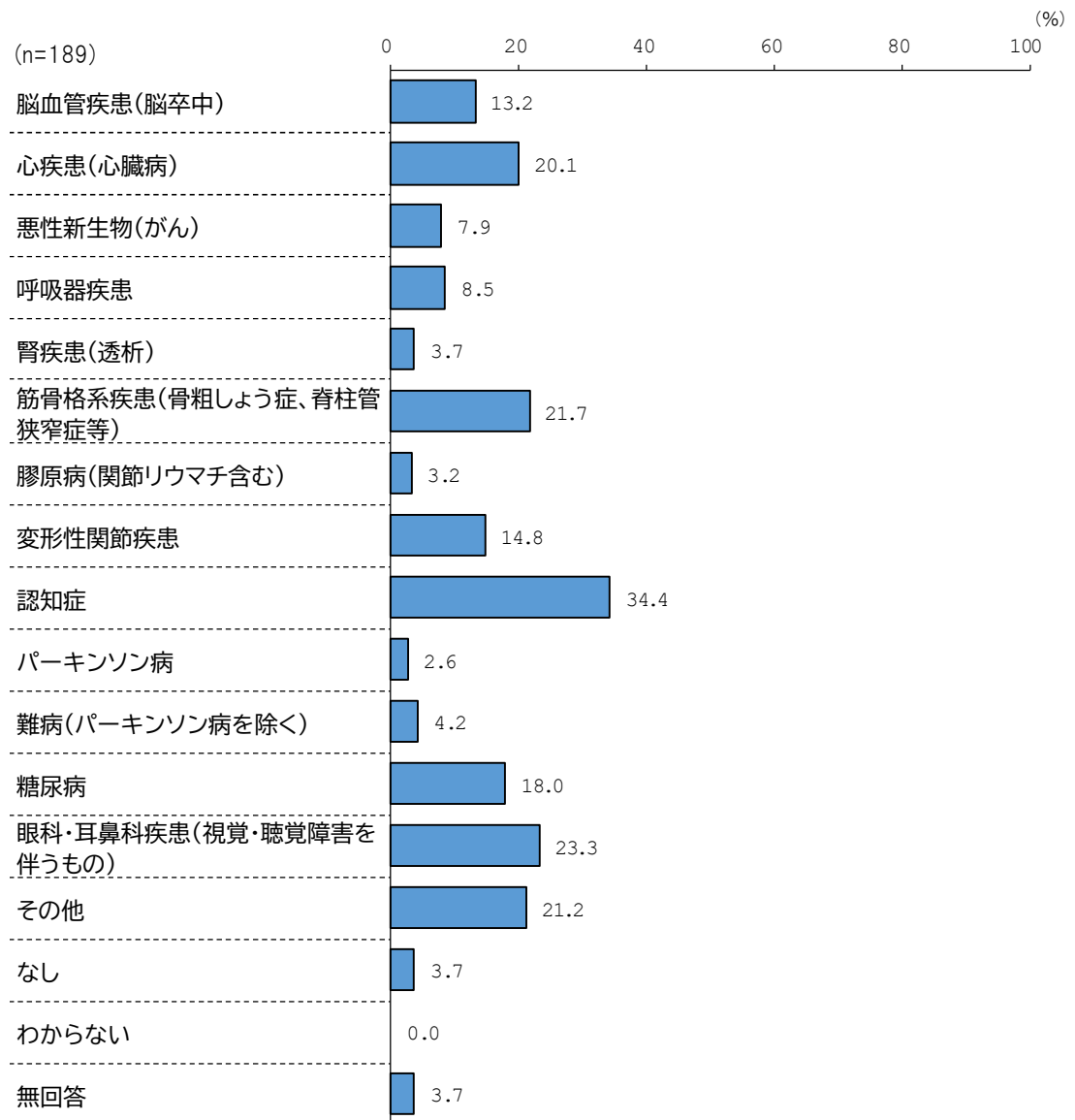
【圏域別】

湯田圏域で「入所・入居は検討していない」が64.6%と沢内圏域よりも11.3ポイント高くなっています。



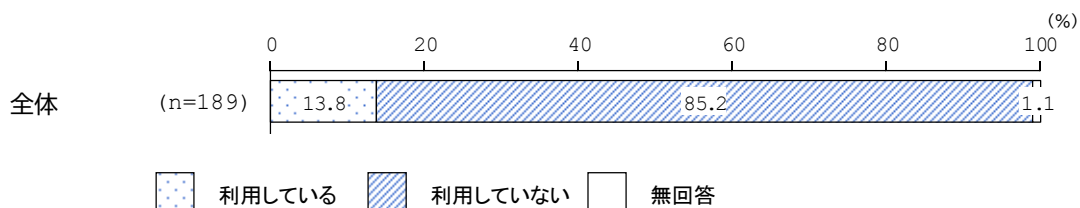
問 11 ご本人（要介護者）が、現在抱えている傷病名を教えてください。（○はいくつでも）

全体でみると、「認知症」が34.4%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」（23.3%）、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」（21.7%）となっています。



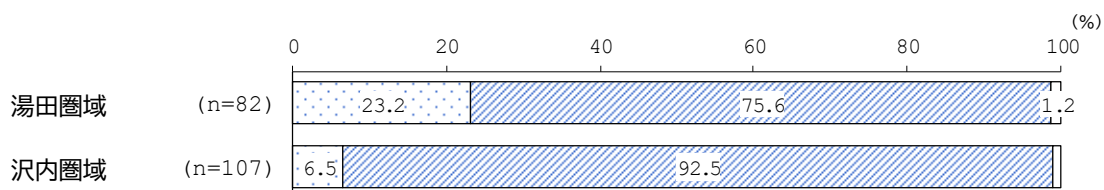
問 12 ご本人（要介護者）は、現在、訪問診療（訪問歯科診療や居宅療養管理指導等を含みません）を利用していますか。（○は1つ）

全体でみると、「利用している」が13.8%となっています。



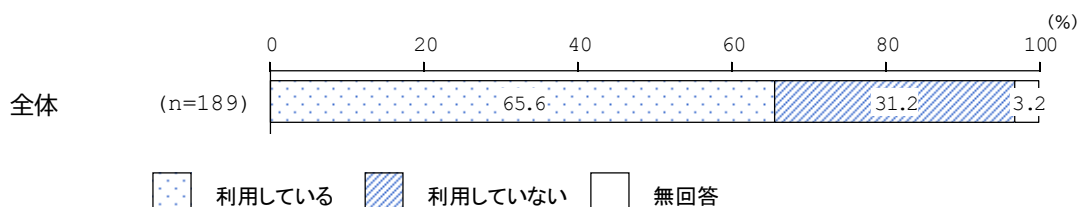
【圏域別】

湯田圏域で「利用している」が23.2%と沢内圏域よりも16.7ポイント高くなっています。



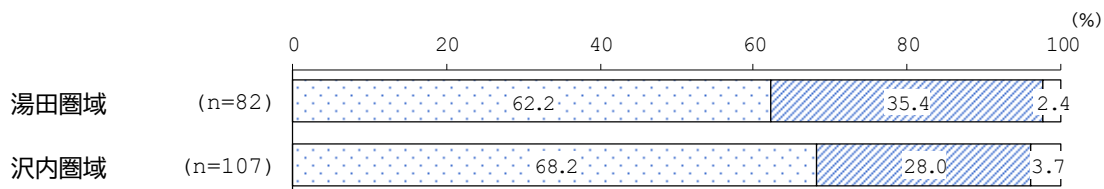
問 13 現在、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していますか。（○は1つ）

全体でみると、「利用している」が65.6%、「利用していない」が31.2%となっています。



【圏域別】

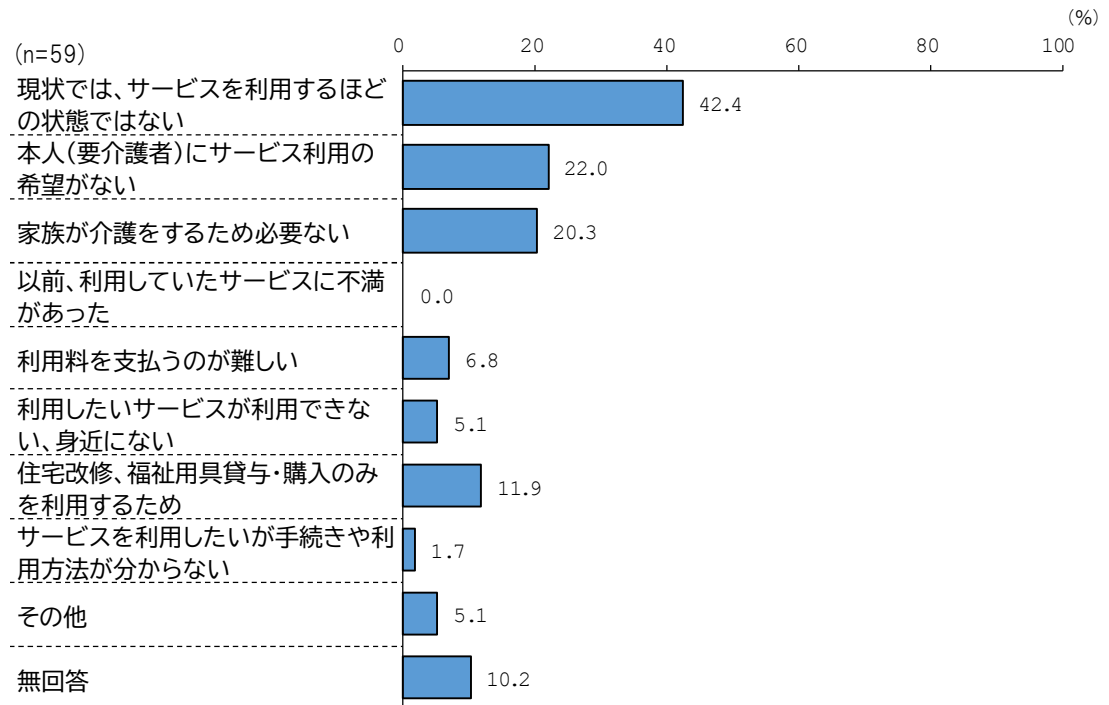
沢内圏域で「利用している」が68.2%と湯田圏域よりも6.0ポイント高くなっています。



【問 13 で「利用していない」と回答した方】

問 13-1 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

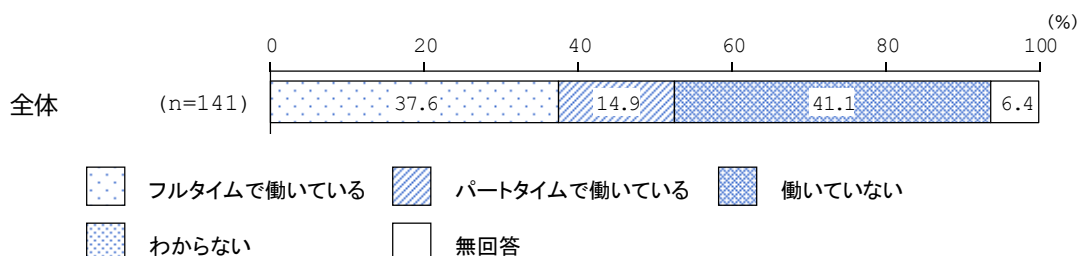
全体でみると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 42.4%と最も高く、次いで「本人（要介護者）にサービス利用の希望がない」（22.0%）、「家族が介護をするため必要ない」（20.3%）となっています。



4 主な介護者の就労状況について

問 14 現在の勤務形態はどれに該当しますか。(○は1つ)

全体でみると、「働いていない」が41.1%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」(37.6%)、「パートタイムで働いている」(14.9%)となっています。

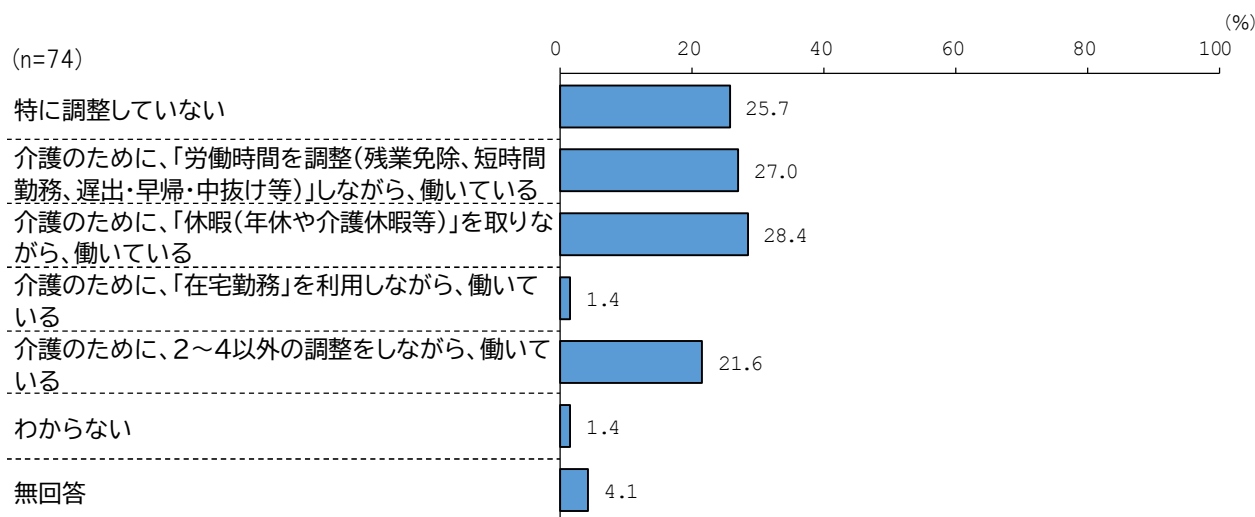


※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。

【問 14 で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と回答した方】

問 14-1 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(○はいくつでも)

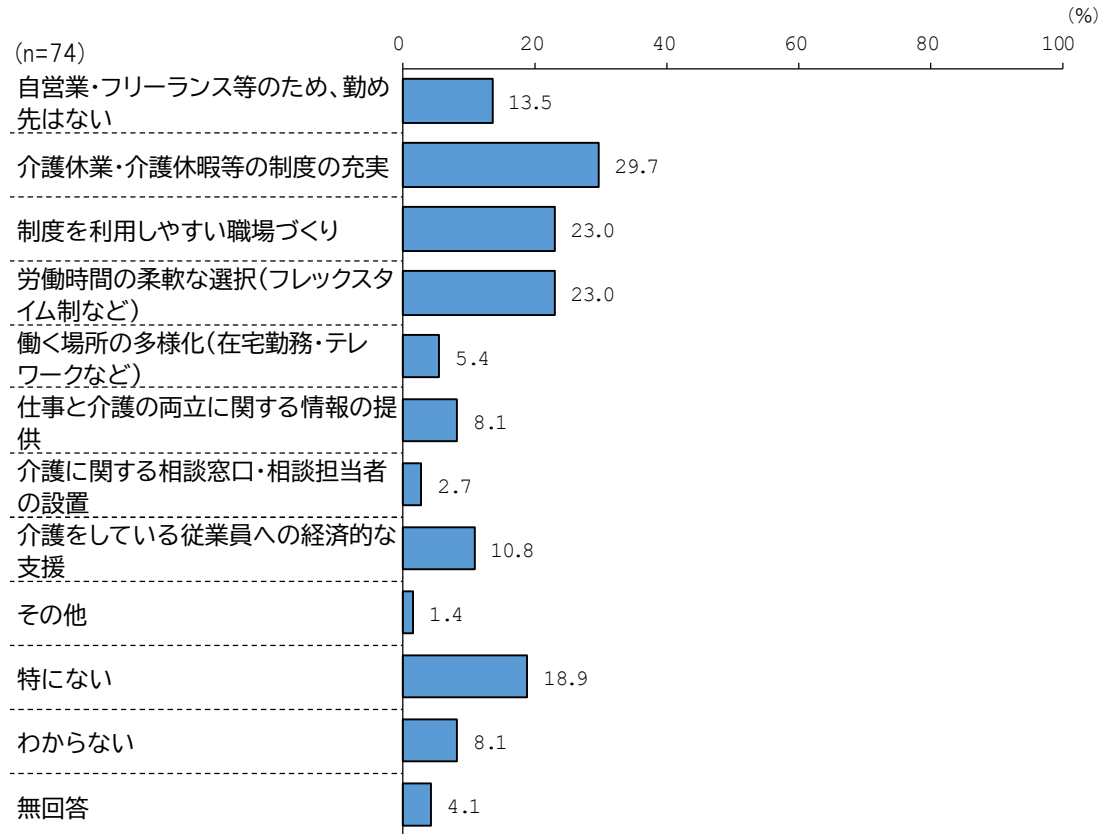
全体でみると、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が28.4%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」(27.0%)、「特に調整していない」(25.7%)となっています。



【問 14 で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と回答した方】

問 14-2 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援はどれですか。(○は3つまで)

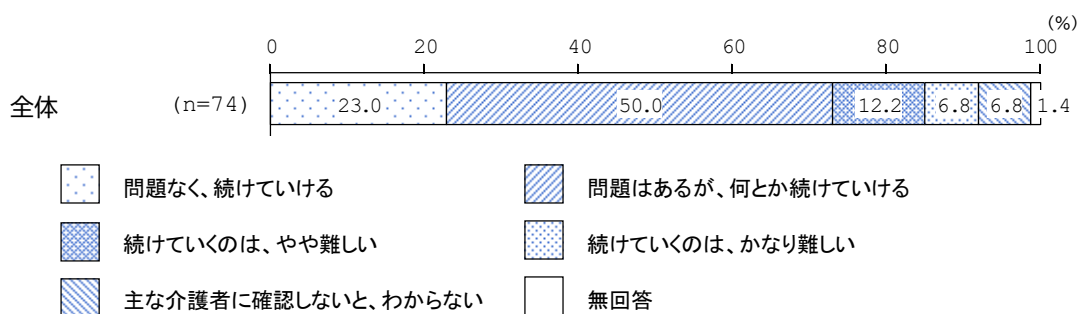
全体でみると、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が29.7%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」（23.0%）、「特にない」（18.9%）となっています。



【問 14 で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と回答した方】

問 14-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

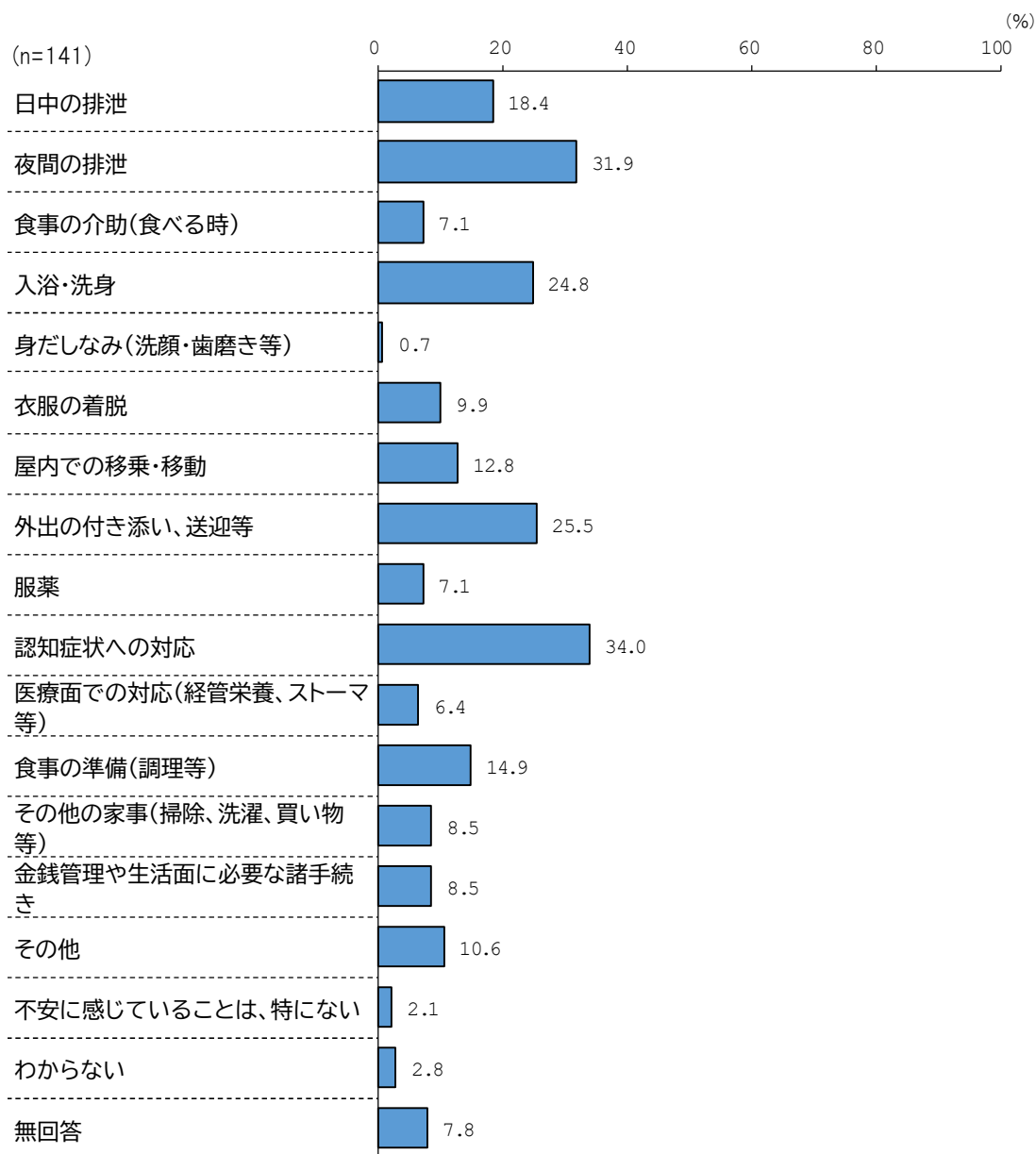
全体でみると、「問題はあるが、何とか続けていける」が50.0%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」(23.0%)、「続けていくのは、やや難しい」(12.2%)となっています。



5 介護生活を送る際の不安や困りごと

問 15 (在宅生活を送る要介護者を介護している) 現在の生活を今後も続けていくうえで不安に感じる介護等はどれですか。(○は3つまで)(現在行っているかどうかは問いません。)

全体でみると、「認知症状への対応」が 34.0%と最も高く、次いで「夜間の排泄」(31.9%)、「外出の付き添い、送迎等」(25.5%)となっています。



第3章 集計結果からの分析

第3章 集計結果からの分析

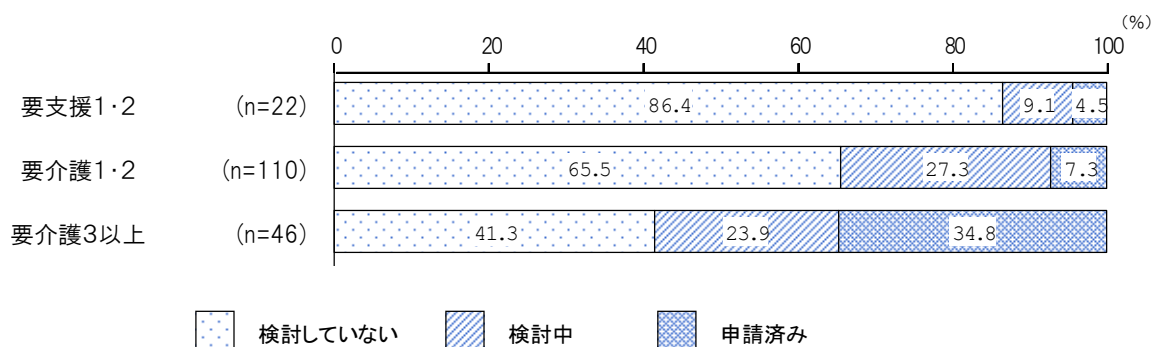
1 集計分析方法

集計分析については、国が提供する「在宅介護実態調査 自動集計分析ソフト」を活用しています。グラフは無回答を除いた割合で表示しています。

2 要介護者の在宅生活の継続について

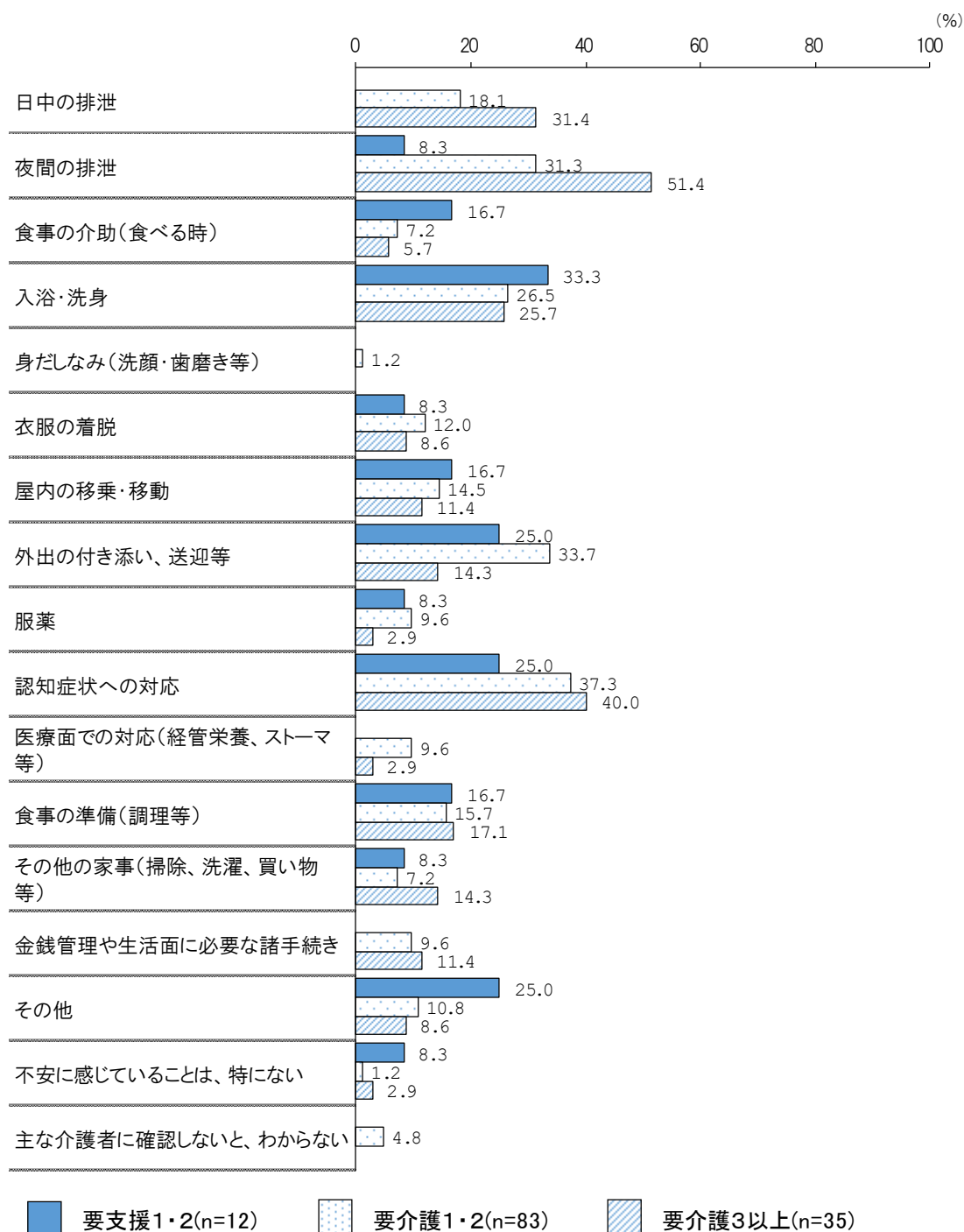
(1) 要介護度別・施設等検討の状況

要介護度別・施設等検討の状況をみると、重度化に伴い「検討していない」の割合は低くなっています。「要介護3以上」で「申請済み」の割合は34.8%となっています。



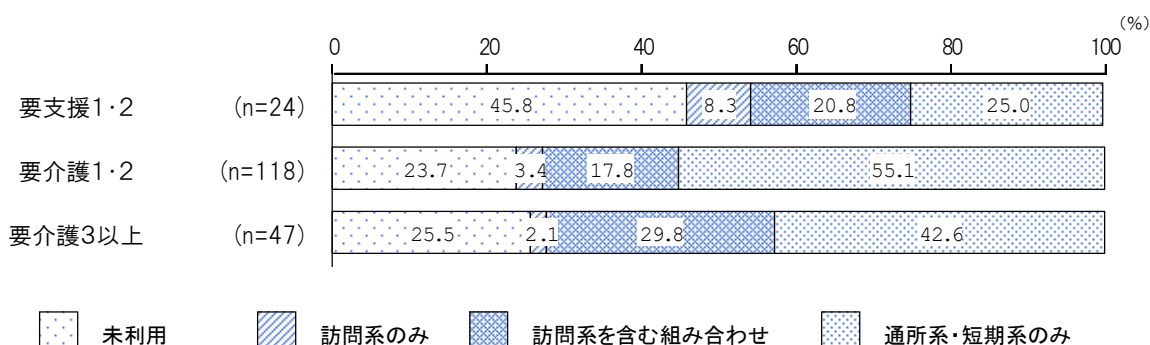
(2) 要介護度別・介護者が不安に感じる介護

要介護度別・介護者が不安に感じる介護について「要介護3以上」でみると「夜間の排泄」が51.4%と最も高く、次いで「認知症状への対応」(40.0%)、「日中の排泄」(31.4%)となっています。



(3) 要介護度別・サービス利用の組み合わせ

要介護度別・サービス利用の組み合わせをみると、要介護3以上では「訪問系を含む組み合わせ」が29.8%となっています。



【サービス利用の分析に用いた用語の定義】

用語		定義
未利用		「住宅改修」「福祉用具貸与・購入」のみを利用している方は、未利用として集計
訪問系		(介護予防)訪問介護、(介護予防)訪問入浴介護、(介護予防)訪問看護、(介護予防)訪問リハビリテーション、(介護予防)居宅療養管理指導、夜間対応型訪問介護を「訪問系」として集計
通所系		(介護予防)通所介護、(介護予防)通所リハビリテーション、(介護予防)認知症対応型通所介護を「通所系」として集計
短期系		(介護予防)短期入所生活介護、(介護予防)短期入所療養介護を「短期系」として集計
その他	小規模多機能	(介護予防)小規模多機能型居宅介護を「小規模多機能」として集計
	看護多機能	看護小規模多機能型居宅介護を「看護多機能」として集計
	定期巡回	定期巡回・随時対応型訪問介護看護を「定期巡回」として集計

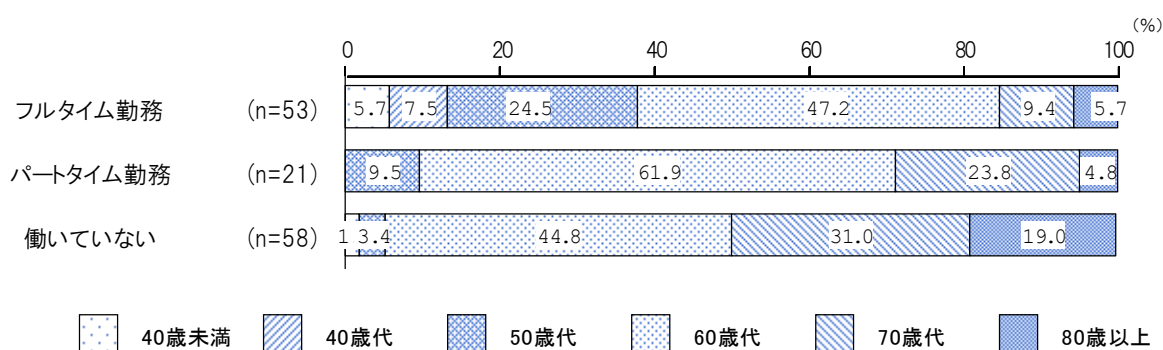
【サービス利用の組み合わせの分析に用いた用語の定義】

用語	定義
未利用	上表に同じ
訪問系のみ	上表の「訪問系」もしくは「定期巡回」のみの利用を集計
訪問系を含む組み合わせ	上表の「訪問系(もしくは定期巡回)」+「通所系」、「訪問系(もしくは定期巡回)」+「短期系」、「訪問系(もしくは定期巡回)」+「通所系」+「短期系」、「小規模多機能」、「看護多機能」の利用を集計
通所系・短期系のみ	上表の「通所系」、「短期系」、「通所系」+「短期系」の利用を集計

3 介護者の就労継続について

(1) 就労状況別・主な介護者の年齢

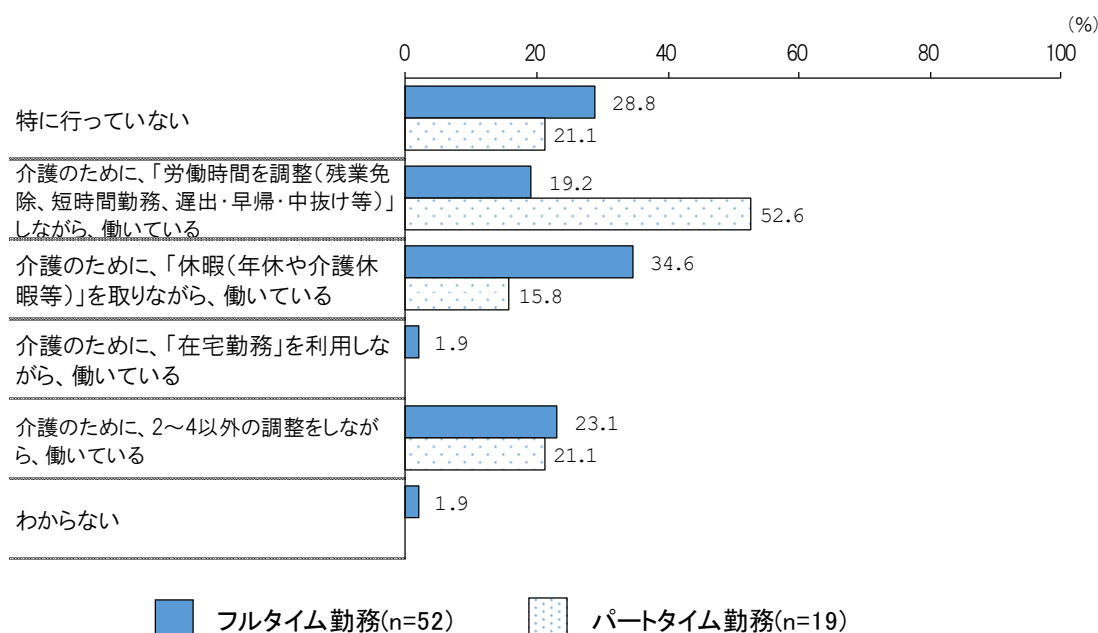
就労状況別・主な介護者の年齢をみると、フルタイム勤務では「60 歳代」が 47.2%と最も高く、次いで「50 歳代」(24.5%)となっています。パートタイム勤務では「60 歳代」が 61.9%と最も高く、次いで「70 歳代」(23.8%)となっています。



(2) 就労状況別・介護のための働き方の調整

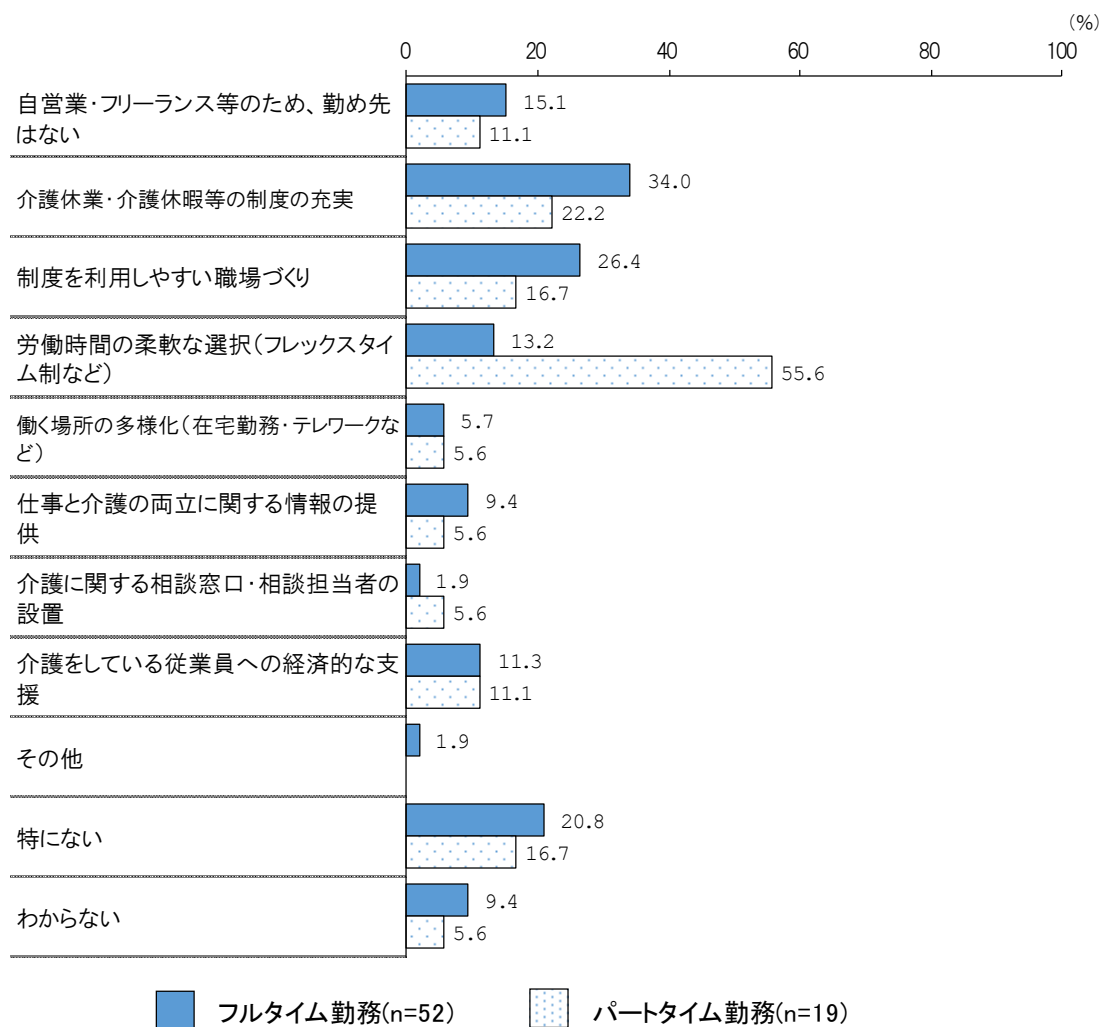
就労状況別・介護のための働き方の調整をみると、フルタイム勤務では「介護のために、休暇を取りながら、働いている」が 34.6%と最も高く、次いで「介護のために、2～4 以外の調整をしながら、働いている」(23.1%)となっています。パートタイム勤務では「介護のために、労働時間を調整しながら、働いている」が 52.6%と最も高く、次いで「介護のために、2～4 以外の調整をしながら、働いている」(21.1%)となっています。

フルタイム勤務で「特に行っていない」は 28.8%とパートタイム勤務よりも 7.7 ポイント高くなっています。



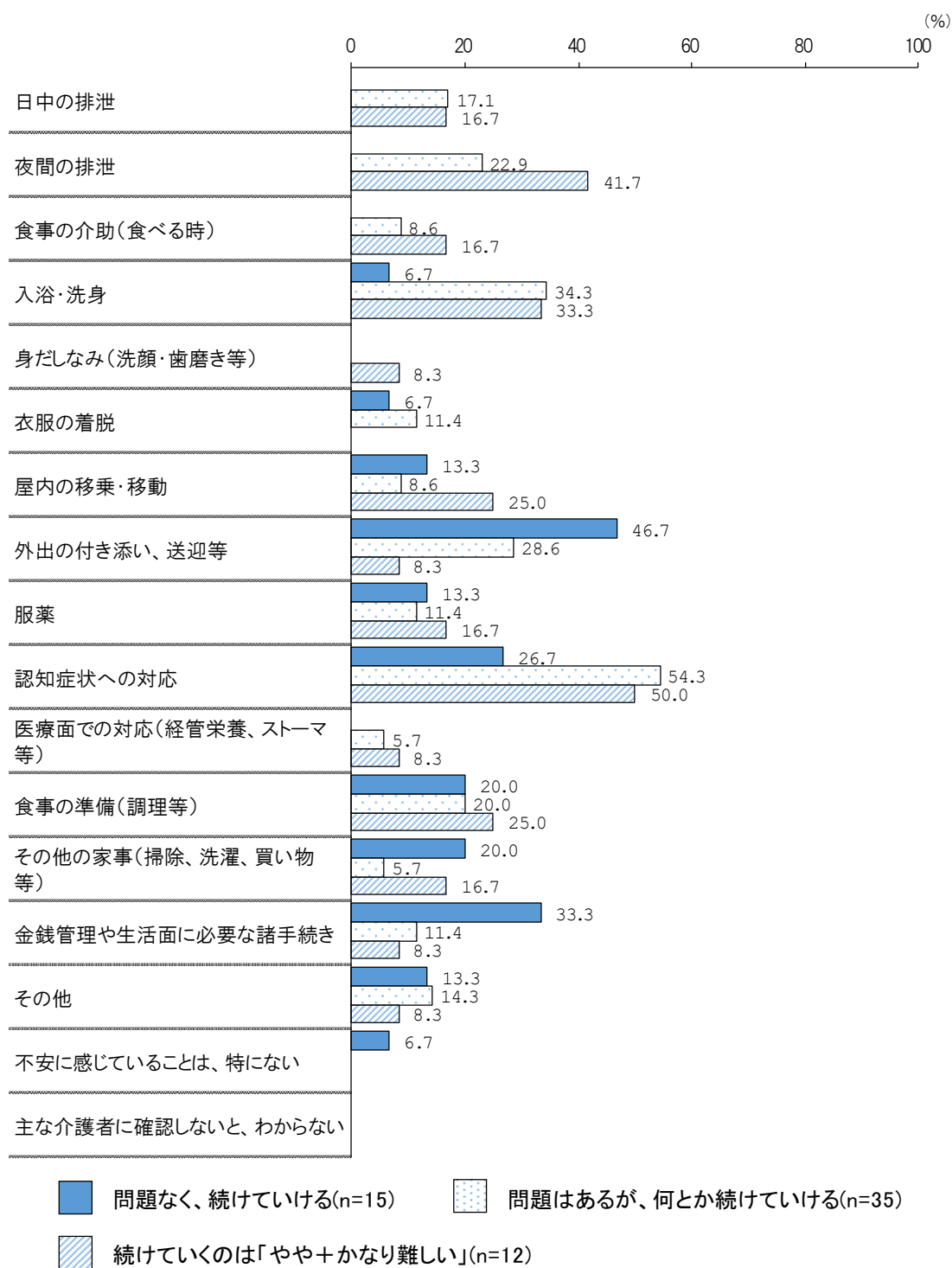
(3) 就労状況別・効果的な勤め先からの支援

効果的な勤め先からの支援を介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 34.0%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」(26.4%)となっています。パートタイム勤務では「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」が 55.6%と最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」(22.2%)となっています。



(4) 就労継続見込み別・介護者が不安に感じる介護（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

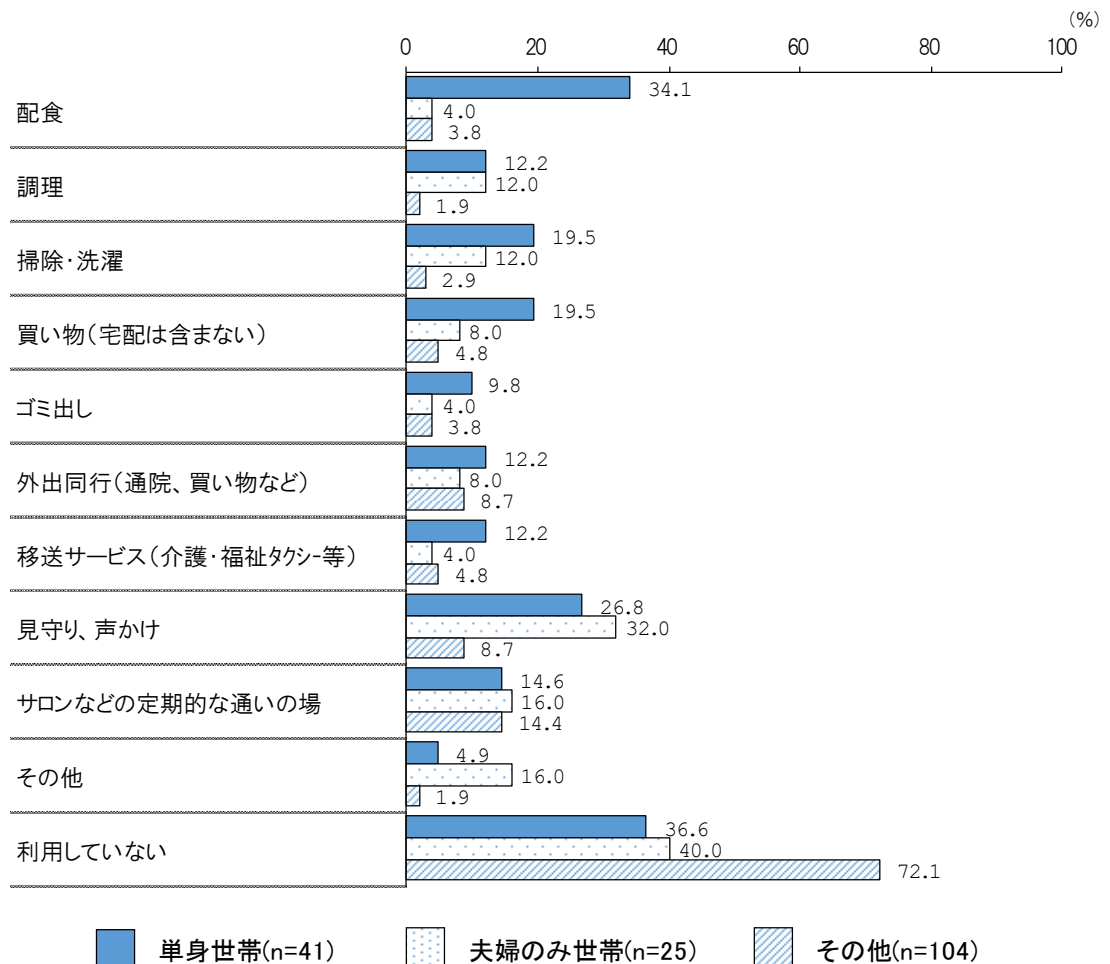
介護者が不安に感じる介護を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「続けていくのは「やや＋かなり難しい」」では「認知症状への対応」が 50.0%と最も高く、次いで「夜間の排泄」(41.7%)、「入浴・洗身」(33.3%)となっています。



4 保険外の支援・サービスについて

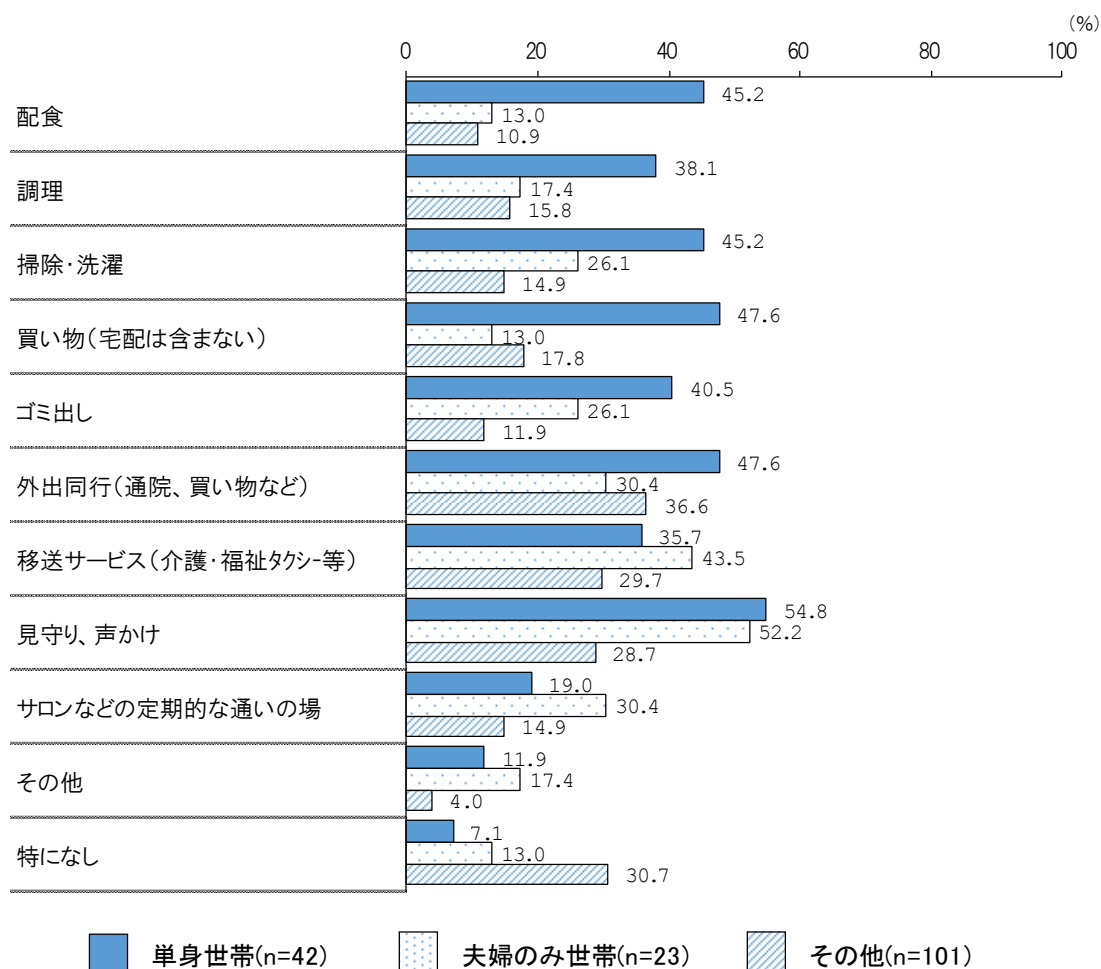
(1) 世帯類型別・保険外の支援・サービスの利用状況

世帯類型別・保険外の支援・サービスの利用状況について、「単身世帯」でみると「配食」が34.1%と最も高く、次いで「見守り、声かけ」(26.8%)、「掃除・洗濯」「買い物(宅配は含まない)」(19.5%)となっています。また、保険外の支援・サービスを「利用していない」は36.6%となっています。



(2) 世帯類型別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

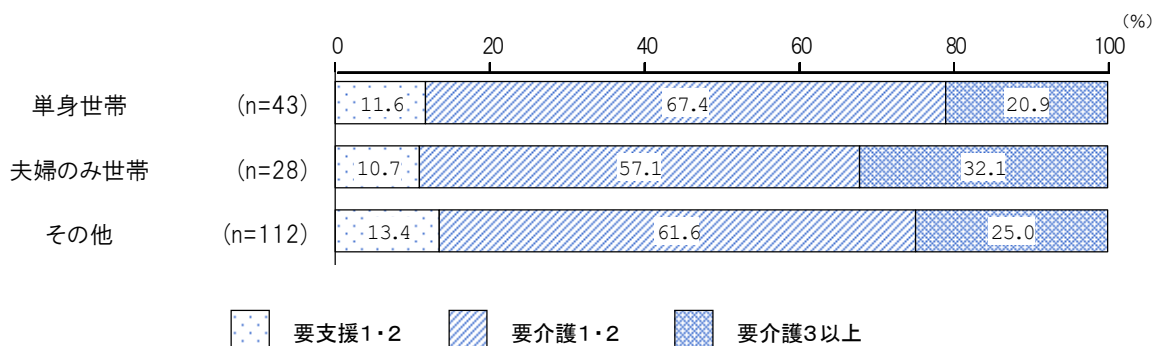
世帯類型別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、「単身世帯」でみると「見守り、声かけ」が54.8%と最も高く、次いで「買い物（宅配は含まない）」「外出同行（通院、買い物など）」(47.6%)となっています。



5 世帯類型別の状況について

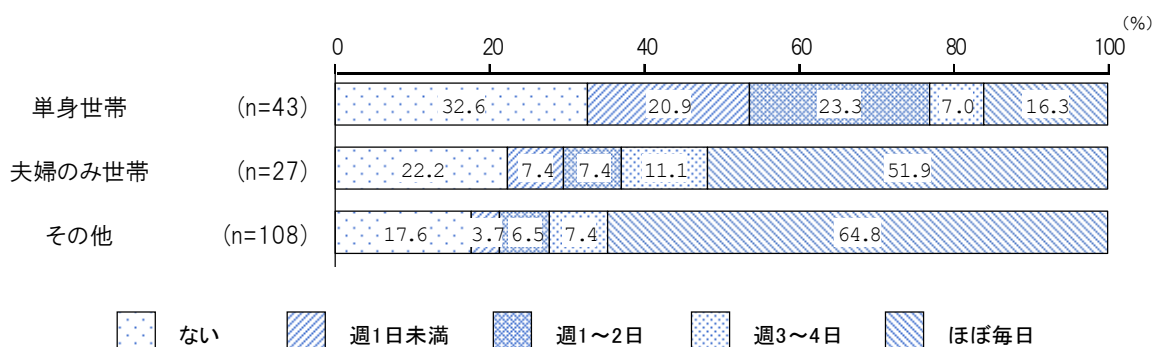
(1) 世帯類型別・要介護度

世帯類型別・要介護度について「単身世帯」でみると、「要介護3以上」の割合は20.9%と「夫婦のみ世帯」「その他」世帯に比べて低くなっています。



(2) 世帯類型別・家族等による介護の頻度

世帯類型別・家族等による介護の頻度について「単身世帯」でみると、家族等による介護が「ない」が32.6%、「週1日未満」が20.9%となっており、合わせると53.5%の方が家族等による介護が週1日未満となっています。



資料編

在宅介護実態調査票

《要介護認定者用》

西和賀町の高齢者福祉・介護保険に関わる計画 見直しのための調査の実施について

町では、令和8年度に「ともに支え、ともに生きる 誰もが安心して、その人らしく、健やかに暮らすまちづくり」を推進するための西和賀町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行います。

そのため、町民の皆様に調査を実施し、計画に反映させるとともに、今後の高齢者の自立支援に役立てたいと思いますので、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、ご回答いただいた調査票は、大切な個人情報であることから、西和賀町個人情報保護条例に基づき適正に取扱います。

記入日	令和 8 年 月 日
※ <u>調査票を記入されたのはどなたですか。</u> （〇はいくつでも）	
1. あて名のご本人（要介護者）	
2. 主な介護者となっている家族・親族	
3. 主な介護者以外の家族・親族	
4. 担当ケアマネジャー	
5. その他（ ）	

～第10期介護保険料算定に大きく影響します。ご協力をお願いします。～

調査票記入後は、配布した封筒に入れ、

2月18日（水）までに

担当ケアマネジャーへお渡しください。

＜この調査に関するお問い合わせ先＞

西和賀町 健康福祉課（為田・高橋（高））

電話：85-3412

西和賀町地域包括支援センター

電話：85-3137

《 記入に際してのお願い 》

1. この調査は、要介護者ご本人及び主な介護者の方についてお答えいただくものです。各設問には、令和8年1月の状況でご回答ください。
2. 回答は、選択肢に○を付けていただく場合と、記述していただく場合があります。また、選択された回答によっては、次に進む設問が異なる場合がありますので、回答は、設問ごとに示している指示に従ってください。
3. ご回答にあたっては、ご家族の方等がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。

1 ご本人（要介護者）の状況について

問1 世帯類型はどれに該当しますか。（○は1つ）

1. 単身世帯 2. 夫婦のみ世帯 3. その他（ ）

問2 家族や親族の方から介護してもらう日は、週にどのくらいありますか。（○は1つ）
（同居していない子どもや親族の方等からの介護も含みます。）

1. ない ⇒ 問8へ 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない
3. 週に1～2日ある 4. 週に3～4日ある 5. ほぼ毎日ある

2 主な介護者等の状況（属性等）について

問3 主な介護者の方は、ご本人（要介護者）から見てどなたになりますか。（○は1つ）

1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者
4. 孫 5. 兄弟・姉妹 6. その他（ ）

問4 主な介護者の方の性別はどちらですか。（○は1つ）

1. 男性 2. 女性

問5 主な介護者の方の年齢はどれに該当しますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上 | |

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等はどれですか。(○はいくつでも)

〔身体介護〕

- | | | |
|--------------|-------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 | 3. 食事の介助(食べる時) |
| 4. 入浴・洗身 | 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内での移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 | 9. 服薬 |
| 10. 認知症状への対応 | 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等) | |

〔生活援助〕

- | | | |
|----------------|----------------------------|--------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事
(掃除、洗濯、買い物等) | 14. 金銭管理や生活面に
必要な諸手続き |
|----------------|----------------------------|--------------------------|

〔その他〕

- | | |
|------------|-----------|
| 15. その他() | 16. わからない |
|------------|-----------|

問7 ご家族や親族の方で、ご本人(要介護者)の介護のために、過去1年の間に仕事(自営業や農林水産業を含む)を辞めた方・転職された方はいますか。(○はいくつでも)
(現在働いているかや、現在の勤務形態は問いません。)

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

3 支援・サービス・訪問診療の利用状況・ニーズについて

問8 現在、「介護保険サービス以外」の支援・サービスは、何を利用していますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他（ ） |
| 11. 利用していない | |

問9 在宅生活を今後も続けていくためには、どの支援・サービス（介護保険及び介護保険以外の支援・サービスともに含み、現在利用中も含みます）が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他（ ） |
| 11. 特にない | |

問10 現時点において、施設等※への入所・入居を検討されていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 入所・入居は検討していない | 2. 入所・入居を検討している |
| 3. すでに入所・入居の申し込みをしている | |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院（介護療養型医療施設）、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

1. 脳血管疾患（脳卒中）
のうけっかんしゅっかん のうそっちゅう
2. 心疾患（心臓病）
しんしゅっかん
3. 悪性新生物（がん）
4. 呼吸器疾患
こきゅうきしゅっかん
5. 腎疾患（透析）
じんしゅっかん
6. 筋骨格系疾患
きんこくかくけいしゅっかん
7. 膠原病（関節リウマチ含む）
こうげんびょう
8. 変形性関節疾患
へんけいせいけんせつしゅっかん
9. 認知症
にんちしゅう
10. パーキンソン病
11. 難病（パーキンソン病を除く）
12. 糖尿病
とうりょうびょう
13. 眼科・耳鼻科疾患
がんか じ び か しゅっかん
14. その他（
（視覚・聴覚障害を伴うもの）
15. なし
16. わからない

1. 利用している 2. 利用していない

1. 利用している ⇒ 問 14へ 2. 利用していない ⇒ 問 13-1へ

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人（要介護者）にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを利用したいが手続きや利用方法が分からない
9. その他（ ）

※ここからは、「主な介護者」の方がご回答ください。
「主な介護者」の方のご回答が難しい場合は、ご本人（要介護者）が記入されるか、無回答で結構です。

4 主な介護者の就労状況について

問 14 現在の勤務形態はどれに該当しますか。（○は1つ）

- 1. フルタイムで働いている ⇒ 問14-1～3へ
- 2. パートタイム*で働いている ⇒ 問14-1～3へ
- 3. 働いていない ⇒ 問15(7ページ)へ
- 4. わからない ⇒ 問15(7ページ)へ

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。
自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問 14-1 問 14 で「1. フルタイム」または「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。
（○はいくつでも）

- 1. 特に調整していない
- 2. 介護のために、
「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
- 3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
- 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
- 5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
- 6. わからない

仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援はどれですか。(○は3つまで)

10. 特にない

今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

3. 続けていくのは、やや難しい

5 介護生活を送る際の不安や困りごと

問 15 （在宅生活を送る要介護者を介護している）現在の生活を今後も続けていくうえで不安を感じる介護等はどれですか。（○は3つまで）
（現在行っているかどうかは問いません。）

〔身体介護〕

- | | | |
|--------------|-------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 | 3. 食事の介助(食べる時) |
| 4. 入浴・洗身 | 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内での移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 | 9. 服薬 |
| 10. 認知症状への対応 | 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等) | |

〔生活援助〕

- | | | |
|----------------|----------------------------|--------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事
(掃除、洗濯、買い物等) | 14. 金銭管理や生活面に
必要な諸手続き |
|----------------|----------------------------|--------------------------|

〔その他〕

15. その他() 16. 不安に感じていることは、特にな
17. わからない

6 その他

問 16 町に対するご意見等を自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度お確かめください。
2月18日(水)までに担当ケアマネジャーへお渡しください。

令和 7 年度 在宅介護実態調査報告書

発行日	令和 8 年 3 月
発行者	西和賀町健康福祉課
住 所	〒029-5692 岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田 2 地割 81 番地 1